

# 木簡型一日フリー乗車券

平成23年秋の観光シーズンの結果と今後の取組方針について

観光拠点間移動環境の充実

# 1.平成23年秋の実施内容

## ■実施目的

- ・奈良中心市街地内における公共交通による周遊観光を促進し、併せて自動車による市街地内への流入抑制を図ることを目的に、市街地内フリー乗車券(木簡型フリー乗車券)を割引販売。

## ■実施内容

### ○販売期間

- ・10/8(土)～11/13(日)

### ○サービス内容

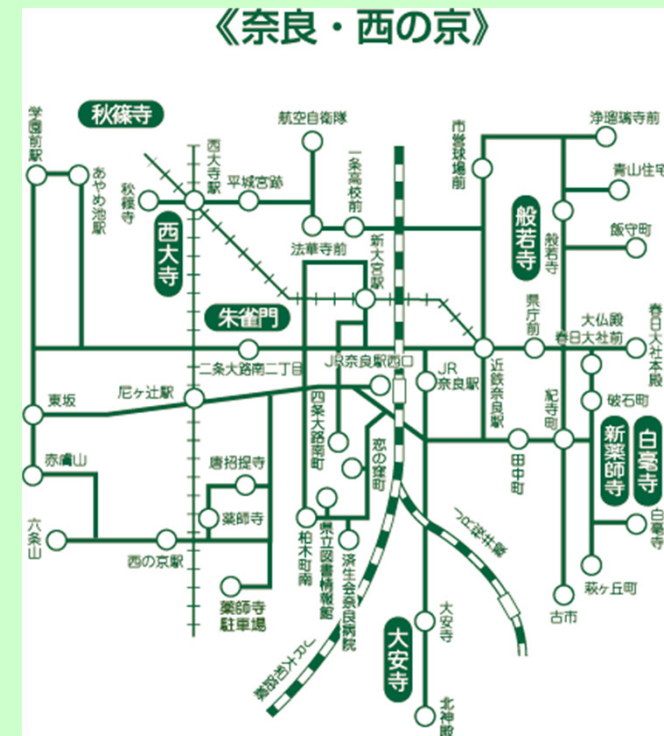
- ・奈良交通販売のお得切符“奈良・西の京フリー乗車券”で指定する範囲における1日フリー乗車

### ○販売価格

- ・大人500円(通常価格:700円、**春期より100円増**)
- ・子ども250円(通常価格:350円、**春期より50円増**)

### ○その他

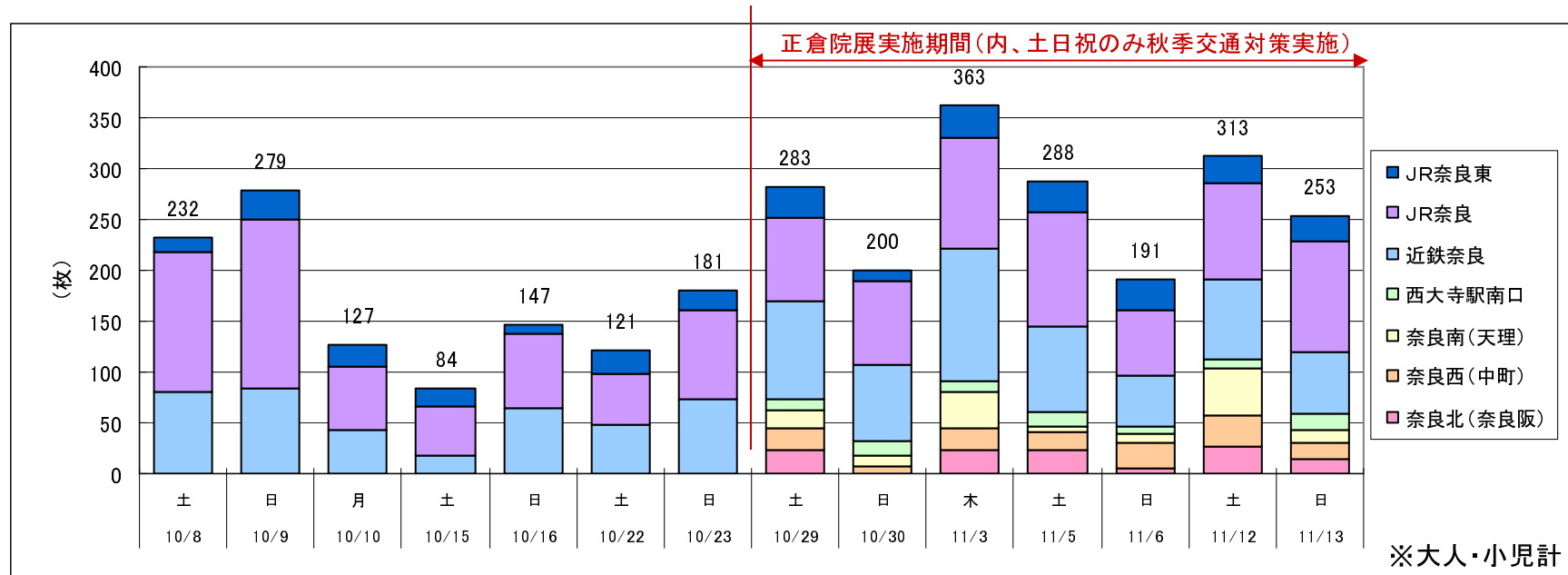
- ・従来の紙切符に対して、期間中は**8,000枚に限定**して木簡型切符として販売
- ・平城京歴史館等**11施設**について、施設入場料等の割引特典を付与



## 2.販売状況

### ■ 日別販売状況

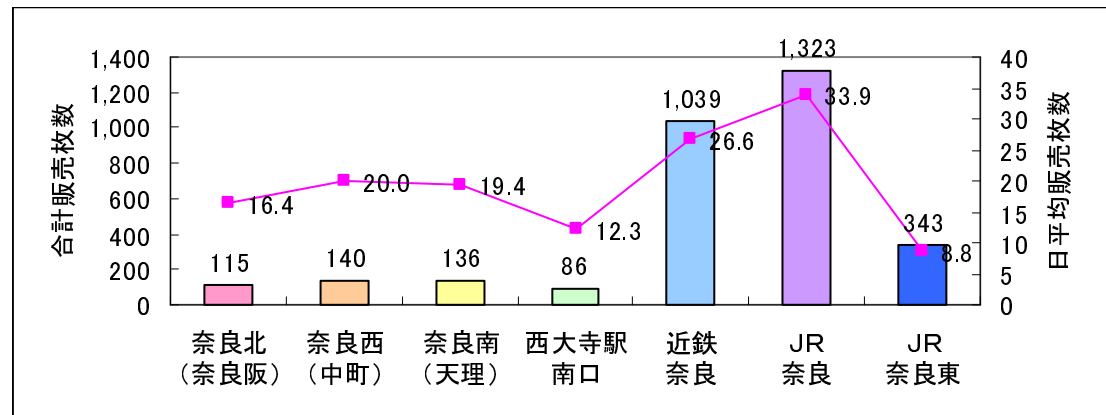
- ・割引切符は木簡型計3,182枚を販売した。
- ・正倉院展期間中に1,958枚を販売。



### ● 販売状況

	大人	小児	計
全期間	3040	142	3182
正倉院展	1859	99	1958

### ■ 場所別販売状況



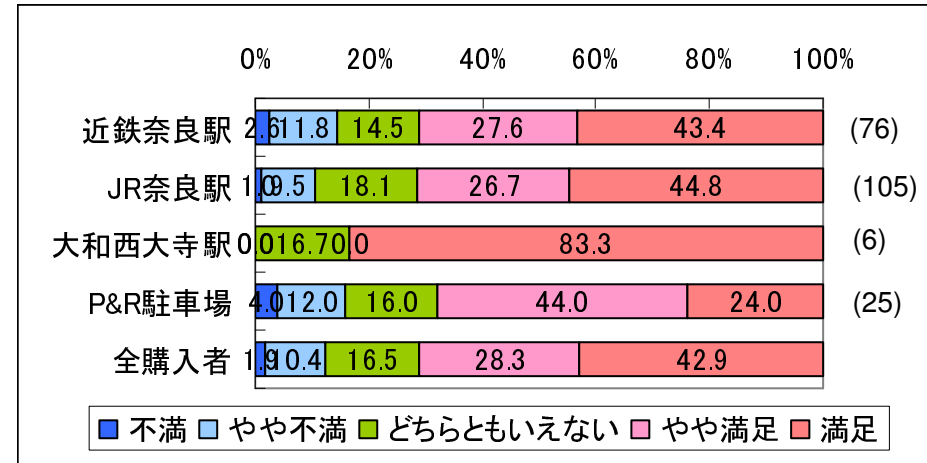
### ■ 平成24年度実施に向けた検討方針

- ・西大寺駅及びP&BR駐車場での販売日の検討が必要

## 2.販売状況\_切符購入に関する満足度

### ■満足度

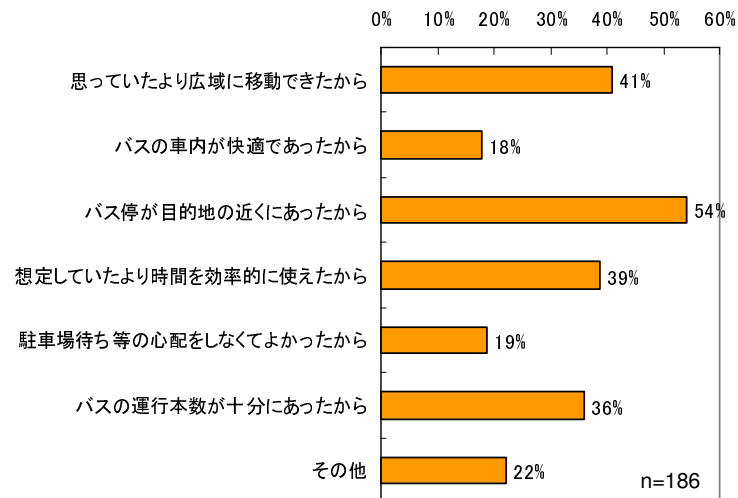
・全体としての満足度は、「満足」、「やや満足」あわせて、71%程度と高くなっている。



※調査日：販売期間全日

### ■満足理由

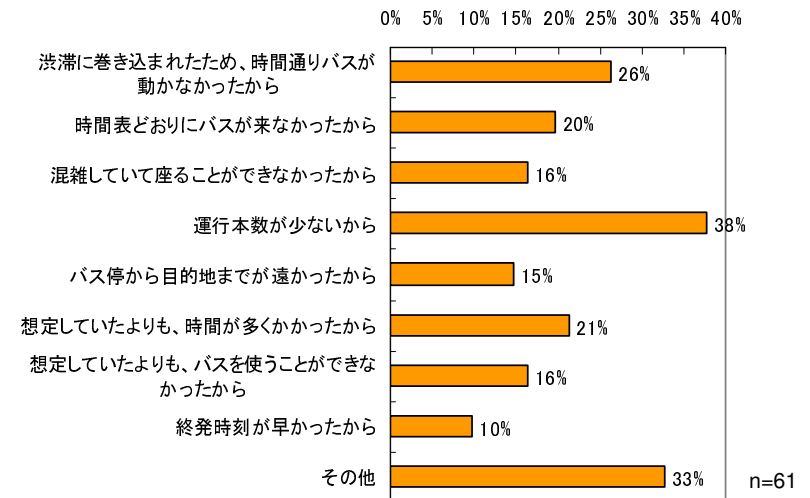
・「バス停が目的地の近くにあったから」が最も高く、ついで、「思っていたより広域に移動できたから」が高い。



※調査日：販売期間全日

### ■不満理由

・「運行本数が少ないから」、「渋滞に巻き込まれたため」が多い。

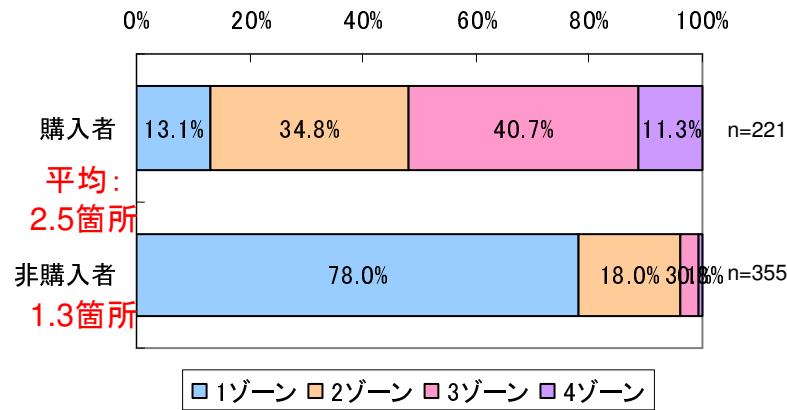


※調査日：販売期間全日

# 3.木簡型切符販売による市街地内周遊拡大効果

## ■周遊状況(周遊地数の変化)

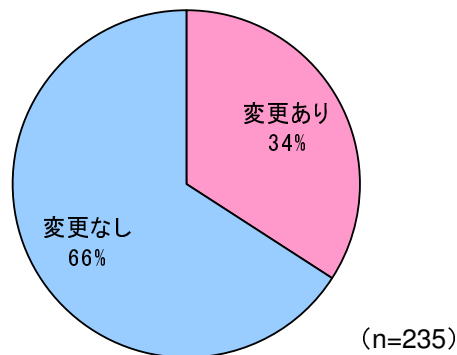
- ・周遊ブロック数は、購入者の方が非購入者より多い。
- ・割引切符を購入したことで、予定を変更した方は、全体の33.5%となっており、変更した立寄り先としては、平城宮跡界限、奈良公園界限への立寄りが多い。



※調査日: 販売期間全日

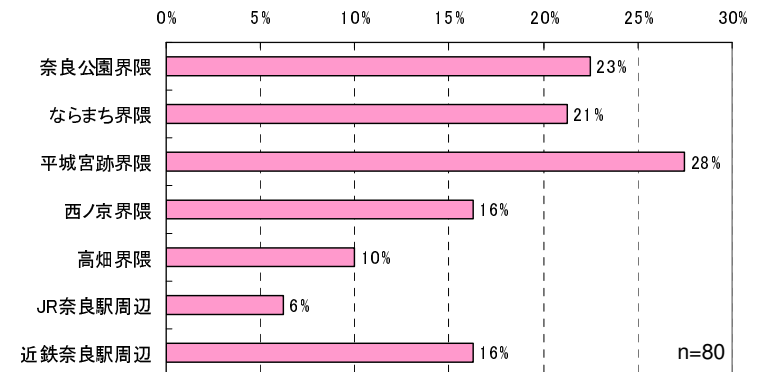


予定の変更状況



※調査日: 販売期間全日

一日フリー乗車券の購入により  
予定を変更して立寄った目的地

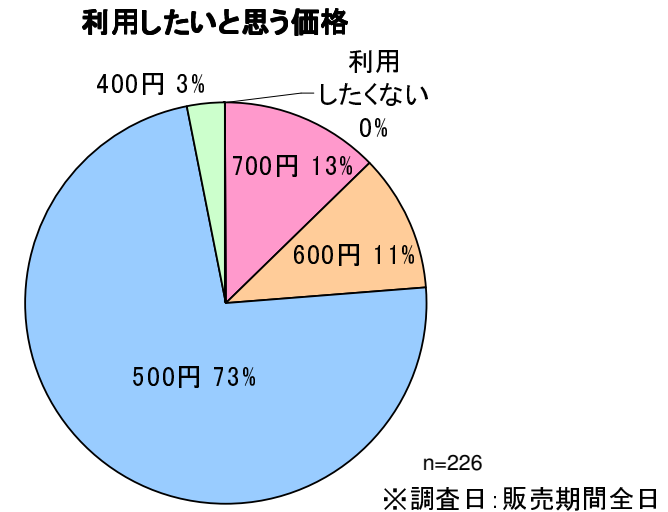


※調査日: 販売期間全日

## 4.平成24年度実施に向けた考察\_①販売価格等について

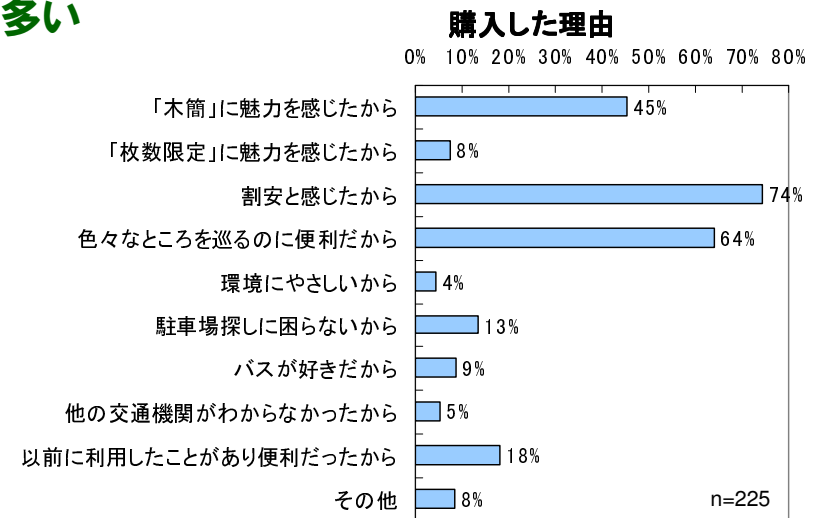
### ■「500円でも購入する」が7割超

- ・今回実施した「500円(200円)」が73%と突出して多い。
- ・春期実施の価格である「400円(200円)」は3%と少ない。



### ■購入した理由としては、「割安に感じたから」が最も多い

- ・「割安だから」が74%と最も高く、ついで、「色々なところをめぐるのに便利だから」が64%となっている。
- ・「木簡」に魅力を感じたから」も45%と3番目に高い理由になっている。



### ■平成24年度実施に向けた検討方針

- ・販売価格については、アンケート結果を踏まえ、秋季と同額の500円で販売。
- ・木簡型については、新規での購入者の増加を目的に、継続して実施。

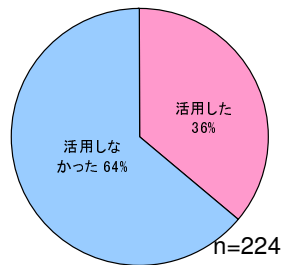
※調査日: 販売期間全日

## 4.平成24年度実施に向けた考察\_②割引施設への来訪状況について

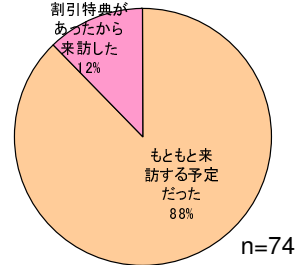
### ■薬師寺および唐招提寺での活用が多い

- ・木簡型割引切符の活用による入場者数としては、薬師寺および唐招提寺が多くなっている。
- ・割引特典の活用者は36%であり、そのうちの12%(全体の4%程度)が特典により立寄っている

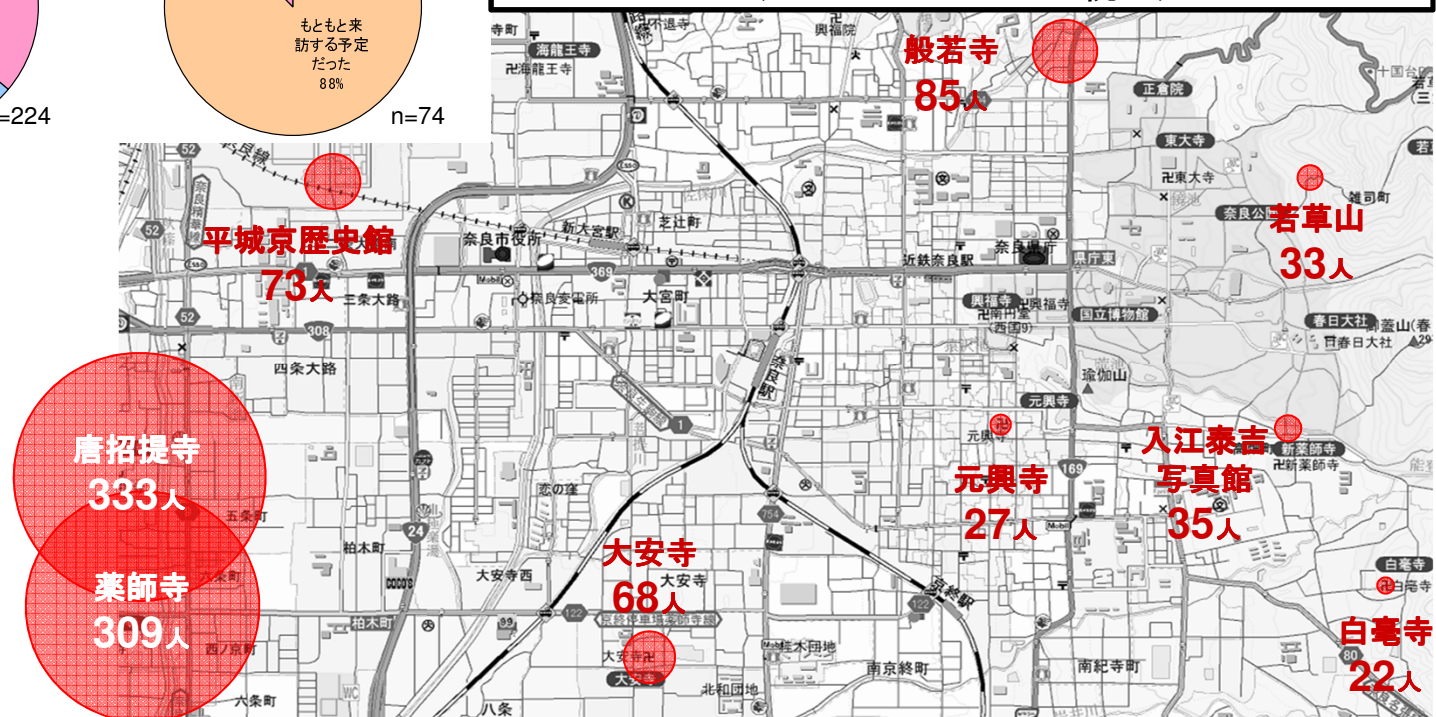
施設入場料の割引特典



施設立ち寄りの予定



木簡型割引切符を利用した各施設への来訪者数  
(10/8~11/13の土日祝日)



※各施設からの提供データより  
般若寺・大安寺についてはアンケート調査結果からの推計

### ■平成24年度実施に向けた検討方針

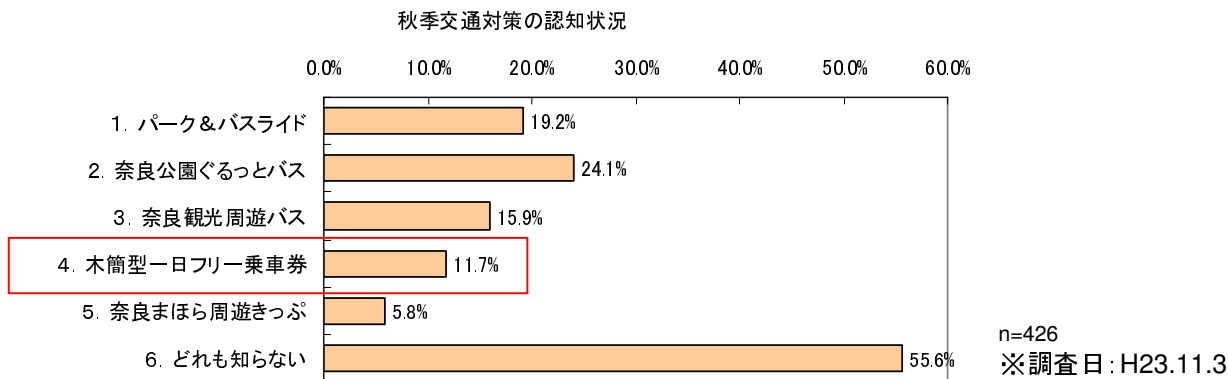
- ・割引特典により、ある程度の周遊観光の促進が図られており、今後も割引施設の拡大について検討を進めるとともに、事前広報等を通じて割引特典情報の周知を徹底。



## 4.平成24年度実施に向けた考察\_③事前認知について

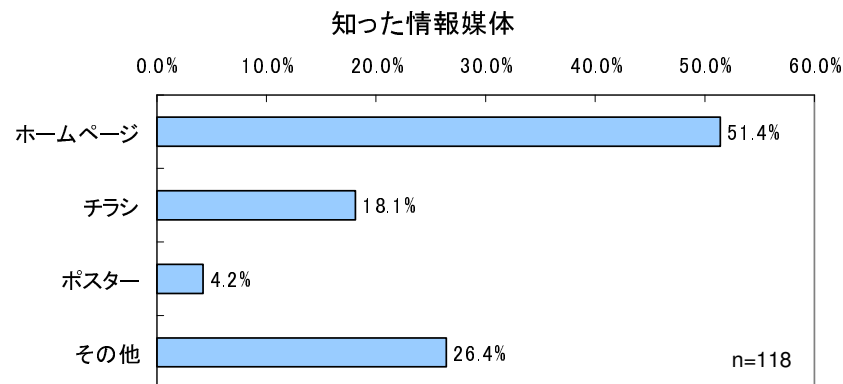
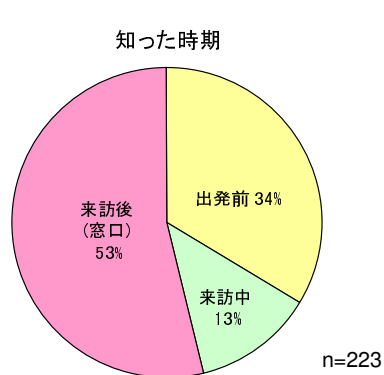
### ■公園来訪者の認知状況

・公園来訪者へのアンケート調査によると、木簡型企画切符販売の認知率は11.7%と非常に低い。



### ■購入者の認知状況

・購入者の認知時期としては、来訪後(窓口)が53%と最も多く、ついで、出発前が34%となっている。  
・出発前に認知した媒体としては、ホームページが最も多く、ついで、ガイドブック等を含む「その他」が多くなっている。



※調査日：販売期間全日

### ■平成24年度実施に向けた検討方針

・継続的な販売の実施により、認知度の拡大を図る。  
・交通事業者と連携した広報やホームページへのバナー貼り付け、観光ガイドブックへの掲載などにより、事前の認知度の向上を図る。



## 5.H24年度実施に向けた検討方針

項目	実施内容(素案)	検討方針	検討頁
実施日	・春の観光シーズン(4~5月) 及び秋の観光シーズン(10~11月)の 土日祝日	・販売期間の拡大を検討	—
利用範囲	・奈良・西の京フリー乗車券の範囲	- (変更なし)	—
販売本数	・12,000枚(H23実績)以上	・販売期間の拡大に応じた販売枚数の 拡大を検討	—
割引施設	・割引協力施設:11施設	・協力施設の拡大を検討を検討	P.6
販売価格	・大人500円・子ども250円	- (変更なし)	P.5
販売場所	・近鉄奈良駅、JR奈良駅、(近鉄大和 西大寺駅+P&BR駐車場)	・大和西大寺駅、P&BR駐車場につ いては、実施時期を検討	P.2
形状	・木筒型で販売	- (変更なし)	P.5
広報	・観光施設や交通事業者へのバナーの 貼付 ・広報チラシの配布	・事前広報の充実を検討	P.7

### ■今後のスケジュール

- ・次回協議会(3月)において、平成24年度の実施内容(案)について審議
- ・平成24年度も、協議会の実証事業として実施